



Grappoは、サイコオンコロジー、緩和医療、移植医療などを中心として医療心理学の研究を行う研究グループです。“CureからCareへ”と言われる現代医療は、大きな変化の中にあると言えます。そして、そこに医療心理学が貢献できることが、多くあるのではないのでしょうか。

2018年度のGrappo研究会は、以下の内容で行うことになりました。病院で勤める心理職をはじめとした現場の医療従事者も、大学研究者も、みんなで話し合い、学び合えたらと思います。ご参加お待ちしております。

Grappo研究会への参加、研究計画発表をご希望される方は、下記申し込み先へ9月20日までにご連絡ください。また、研究会後に懇親会を予定しておりますのであわせてご連絡ください。なお、研究計画発表につきましては、応募者多数の場合はご希望に添いかねることがございます。予めご了承をお願いします。

日時：2018年10月20日（土） 13:15～17:00（13:00～受付）

- I. 開会挨拶 & Grappoとは
- II. レクチャー & ディスカッション

「（仮）公認心理師の未来（展望）」：平井啓（大阪大学）

- III. 研究計画発表

発表者募集中（締め切り：9/20）

- IV. まとめ

- 懇親会：（詳細は決定次第、参加ご希望の方にご連絡いたします）
- 参加申し込み・問い合わせ先：長塚美和（mivacle224@gmail.com）

場所：神戸市教育会館203号室、神戸市中央区中山手通4丁目10番5号
アクセス

- ・JR阪神「元町」駅（東口）より鯉川筋北へ徒歩10分
- ・市営地下鉄「県庁前」駅（東1番出口）より東へ徒歩5分
- ・阪急「三宮」駅（西口）より北西へ徒歩15分

参加費：1000円

<2018年度研究会企画>

谷口敏淳（福山大学・（社）サイコロ）、宮田郁（大阪医科大学付属病院）、
長塚美和（大阪医療センター）、酒見惇子（神戸大学病院）、武田知也（徳島大学病院）